

持続可能な発展を導く科学技術人材育成コンソーシアム GSC 広島
～世界を舞台とした教育プログラムと地域の産学官連携による人材育成～

○ステップステージ第三回セミナー（生物・農業分野）

開催日時：令和元年 9 月 16 日（月・祝）10：30 開始

場所：広島大学東広島キャンパス **情報メディア教育研究センター本館**

アクセス：

https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop_higashihiroshima/aca_7

※ 前回と会場が異なります。

※ 開始時間に間に合わない場合、欠席の場合は 9/12（木）までにお知らせください。

■受付開始（10：00～）【情報メディア教育研究センター本館】

■情報リテラシー（10：30～11：30）

講師：稲垣 知宏 教授（情報メディア教育研究センター）

テーマ：「測定の不確かさ」

実験で行う測定には不確かさがある。ここでは、簡単な測定を行い、測定に伴う不確かさには確率的な取り扱いができるものとできないものがあることを理解する。また、二項分布と正規分布、ポアソン分布の関係等を確認し、それぞれの分布を仮定し、期待値を計算できるようになる。

■情報リテラシー（11：35～12：25）

講師：水野 英則氏（株式会社サタケ 執行役員 技術本部副本部長）

テーマ：「お米の安心・安全・美味しい・健康を支えるサタケの技術」

1. お米の安心・安全を支える技術
2. お米の美味しさを支える技術
3. お米で健康を支える技術

■昼食（英語サロン、留学生との交流）（12：30～13：15）

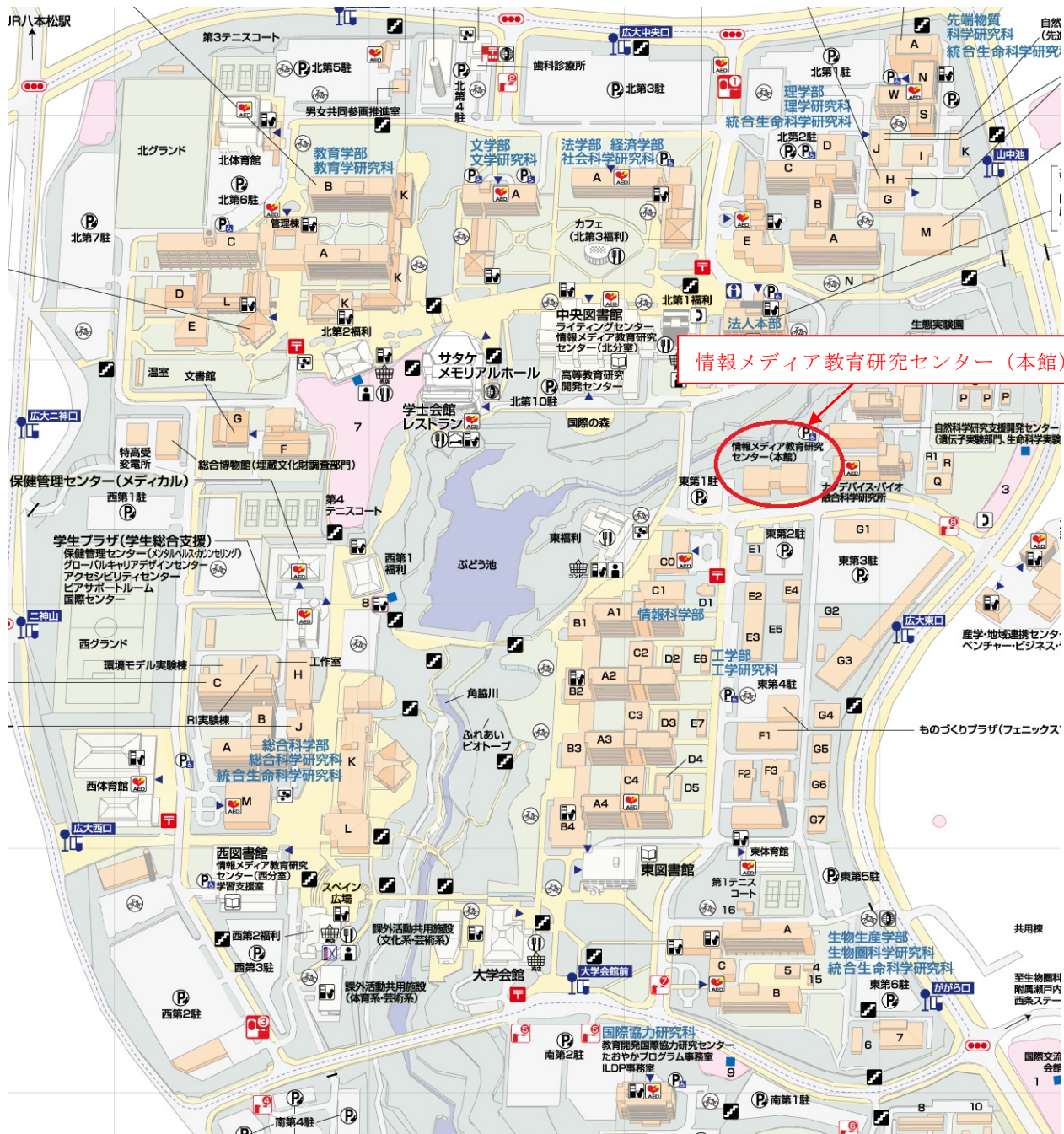
■分野別セミナー（13：30～17：00）

講師：西堀 正英 准教授（統合生命科学研究科）

場所：生物生産学部 B 棟 3 階 B309 実験室

概要：動物の発生を生物学的に、かつ産業的（農学的）に理解し、実感する。特に、ニワトリ胚を使い、卵の構造、動物種による卵割様式の違い、胚発生システムの様子を観察、実感するとともに、特別な環境（温度や重力）での胚発生の変化および性分化を学ぶ。

事前学習：(1) ニワトリの卵の構造、(2) 全割（等割、不等割）、部分割（盤割、表割）、(3) ハンバーガー・ハミルトン（Hamburger・Hamilton）の発生段階、(4) 哺乳類と鳥類の性（XY 染色体、ZW 染色体）



【連絡事項】

- セミナー中に写真やビデオ撮影を行います。写真やビデオは、GSC 広島ホームページや報告書に掲載される場合があります。
- 昼食の持参をお願いします。キャンパス内の食堂は営業していませんので、ご注意ください。
- 弁当等のごみは持ち帰ってください。

【持参物】

- 筆記用具，実験ノート，名札，昼食

【お問合せ先】

広島大学 高大接続・入学センター

担当：中村，伊藤

T E L：082-424-6172

E-Mail：nyusi-kodai@office.hiroshima-u.ac.jp

当日緊急連絡先：090-8628-3867